



県内の死亡野鳥において 鳥インフルエンザウイルス陽性を確認

青森県五所川原市で令和7年1月29日に死亡ハシブトガラス4羽が回収され、簡易検査でA型インフルエンザウイルスの陽性反応が確認されました。（今後、遺伝子検査で高病原性鳥インフルエンザであるか確認します。）

本事例は、本県の野鳥における今シーズン初事例となります。野鳥による本病ウイルスの侵入リスクが非常に高くなっていますので、引き続き農場の防疫対策の徹底をお願いします。

防疫対策の緊急点検について

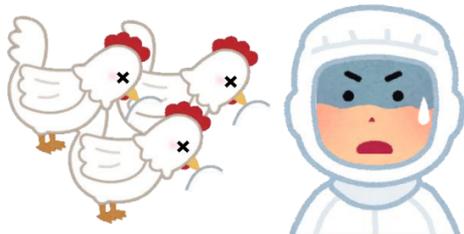
年末以降、国内における高病原性鳥インフルエンザの発生が急増していることから、「**飼養衛生管理強化のポイント**」を中心に、病原体の侵入・まん延防止対策をお願いします。



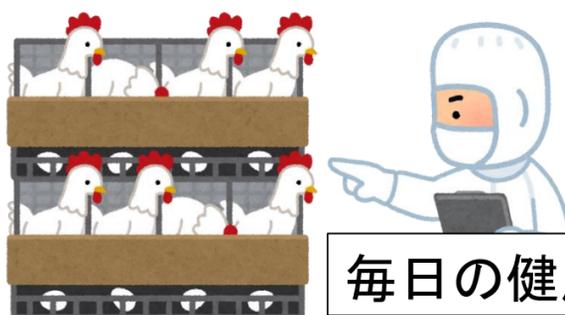
飼養衛生管理強化のポイント

①早期発見・早期通報の徹底

- ✓ 誘導換羽中は異常を見落としやすいので注意が必要
- ✓ 普段と違う様子が見られたら空振りでもいいので早期通報を！



異状発見時の早期通報



毎日の健康観察

[裏面へ](#)

飼養衛生管理強化のポイント（続き）

②野生動物（特にカラス）の誘因防止対策

鶏舎・堆肥場の防鳥ネット設置・修繕やモニターの点検、死鳥や廃棄卵の適切処理、こぼれ餌の清掃、空き鶏舎への見回りなど



金網や防鳥ネット等の破損



水場付近、農場端など

③農場内外における頻回消毒

リスクの高い鶏舎や農場敷地周辺の消毒を優先的に実施



④農場外の関係者も含めた飼養衛生管理遵守の再徹底

特に出荷作業や工事業者への靴・衣服の交換や車両消毒への対応などを点検

衛生管理区域内



衛生管理区域外



消毒して持ち込み

靴・衣服を交換



定期的実施！

⑤鶏舎へのウイルス侵入防止対策

強風時の入気制限や乾燥対策として定期的な鶏舎周辺や鶏舎通路への消毒薬の散布などによりウイルス侵入を防止



強風時に入気制限！

積雪時は、融雪直後に消毒を！

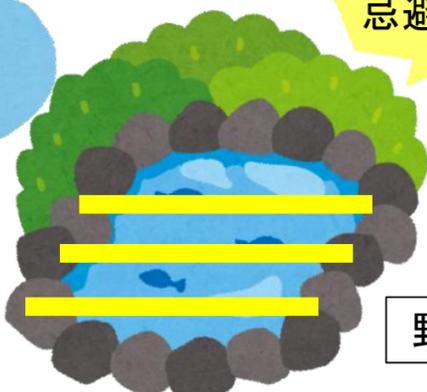
⑥その他必要な事項

農場ごとに必要な対策について再点検を実施し、対策を強化



飼養管理の再点検

重要7項目は大丈夫かな？



忌避テープの設置等



野鳥飛来対策



農場の「隙」を埋める対策